

# 民児協とようら

## 豊浦地区民生委員児童委員協議会

令和6年2月5日発行  
第12号  
事務局：豊浦支所  
電話 43-5314

### 令和5年度の活動を振り返って

#### ■県外視察研修

吉田 俊幸

令和5年9月26日、豊浦地区民生委員児童委員協議会の県外視察研修会を実施しました。場所は、栃木県足利市にある「こころみ学園、ココ・ファーム・ワイナリー」です。青空に広がる葡萄畑の山が正面に広がり、1950年代に障害がある中学生たちによって開墾されたものです。この麓に、指定障害者支援施設こころみ学園が設立され、生徒たちとのワイン作りを模索していましたが、果実酒製造免許の取得が困難な事から、父兄や地元有志でワイナリー会社を立ち上げ現在にいたっており、ワイン工場では、障害がある方々が生き生きと種々作業をしていました。ここで作られたワインは非常に品質が良く、数々の表彰はもとよ

り国際線のファーストクラスや、主要国首脳会議（サミット）でも提供された実績があるとのことでした。

未だ社会問題化している障害者雇用と円滑な会社経営を見事に調和させ、地域の方々と一丸となっておいしいワイン作りに向かって勤しんでいる姿に、誰もが共感を覚え帰路につきました。



足利こころみ学園ブドウ園前にて  
(35度超急斜面のブドウ畑)

#### ■民生委員児童委員の広報活動

上山 勝美

民生委員児童委員の日である令和5年5月12日。民生委員児童委員の制度や活動を理解していただき、住民の皆様との関係を強化することを目指した広報活動を全国一斉に行いました。



広報活動の様子

豊浦地区では、午前10時から12時までカスミ豊浦店でPRチラシ等の配布を行いました。住民の方から労いの言葉もかけていただきましたが、より多くの住民の皆様は福祉のつなぎ役である民生委

員児童委員を知っていただき、その活動を理解していただく広報がさらに必要であることを感じました。

民生委員児童委員とは

- ①民生委員法に基づき厚生労働大臣から委託され、地域福祉を担うボランティアです。
- ②高齢者や障害のある方の安否確認や見守り、介護・経済的な悩みなど様々な相談相手であり、必要があれば行政又は専門機関へのつなぎ役を行います。
- ③健やかに子供を産み育てる環境づくりを進めるための支援や児童健全育成活動に取り組んでいます。

#### ■小中学校との連絡会

小林 成美

令和5年7月27日に豊浦小・豊浦中との連絡会を行いました。豊浦小校長から7月1日に150周年記念式典を無事行えたこと、豊浦中校長から4月に着任され地域で愛を育ててきた子ども達だとよくわかると挨拶されました。

地域に開かれた学校運営協議会では、小中共通のコーディネーターのもと、ミシンの使い方等の講師の手配や、四反田川探検等の学習の中でのボランティア要請等や、民児

協の巡視活動での車両と歩行者の距離が近い箇所や川尻海岸の離岸流の発生場所などの地域目線の情報交換が出来ました。

これからも小中学校と地域が密となり、子ども達の健やかな成長を見守り続けていけると感じました。



連絡会の様子

#### ■学区内巡視

福地 待子

豊浦地区内の児童生徒が安心安全に過ごせる場所の見守りを明確にする事を目的として令和5年7月20日に海側地区と山側地区の班編成で2コースに分かれて学区内巡視活動を実施しました。



学区内巡視状況

また、十王駅前交番では豊浦地区の治安状況の把握、小中学校では情報交換も行いました。

今回の巡視の結果では、公園の死角となる場所や遊具の使用不可箇所、危険な場所が多いことに気付きました。2コースで巡回したそれぞれの問題点を集約し、至急の対策として関係機関へ要請した結果、直ぐに回答を得ることができたことは、今後に生かす巡視の必要性を感じました。

#### ■茨城県民生委員児童委員研修会に参加して

佐々木 良子

4年振りに令和5年10月4日・5日の二日間にわたって、市町村民生委員児童委員教室が大洗町で開催され、138名が参加しました。

1日目は、講和①：離れて暮らす家族を繋ぐ「郵便局のみまもりサービス」（有料）と令和5年2月から生活相談ダイヤル（無料）の紹介。講和②：「茨城県におけるケアラー・ヤングケアラーの支援について」実態調査から適切な支援につなげたいが、現状としては把握できていないとのことです。

次に、日立市、那珂市、行方市の代表者から活動内容の発表があり、とても参考になりました。

2日目は、松藤和生氏による「民生委員の地域福祉活動の基本」の講義、最後に「グループ討議」で5人1組になり各地区の委員の状況や組織の行事の紹介、委員の方々の連携について話し合いました。

今回の教室で、地域に密着した活動を進め、支援を必要とする人に必要としている情報を関係機関と連携しながら今後の活動に繋げていきたいです。

#### ■高齢者避難訓練

吉田 圭吾

令和5年10月7日豊浦地区の三世代合同総合防災訓練が行われた日に、高齢者避難訓練を実施しました。

この訓練の避難者は川尻地区の高齢者6名を対象とし、避難者の付添人には地区社協のボランティアと近隣協力者、さらに民生委員児童委員の協力により行われました。

訓練は8時の開始合図により付添人（2名で一組）が高齢者宅に向かい、第1次避難場所（元の豊浦幼稚園）に案内しました。町内ごとに受付を行なった後は、第2次避難場所である豊浦交流センターの和室に移動しました。全員が揃ったところで地区担当の看護師により健康チェ

ックやお茶などをいただいて一段落できました。

豊浦地区にある包括支援センター、サン豊浦、豊浦の郷、銀砂台、豊友館、ライオンハート満天にも参加をしていただいて台風13号による被害や万が一の事態が発生した時の対応について説明を受け、在宅者への支援体制を確認しました。



避難訓練の様子

#### ■赤い羽根大口募金

高橋 弘子

令和5年10月20日に豊浦地区社会福祉協議会が実施した赤い羽根大口募金に協力し、地区社協の方々及各医院・会社等に訪問しました。事前に日立市の社協により「募金のお願いや日時」が送られていたため、心のこもった募金が用意され快く対応していただきました。近況などを伺うと昔の街の様子や行事等の話をされ勉強になりました。市社協によると豊浦地区は募金額が多く、協力度が高いとのこと。今年は32万4千円集まりました。今後は地域における様々な福祉活動の資金源に還元されるそうです。ご協力ありがとうございました。

### 広げよう 地域に根ざした 思いやり

民生委員・児童委員はあなたの相談相手です

- ◇ お困りのことがありましたらお気軽にご相談ください
- ◇ 民生委員・児童委員はいつもそばにいます
- ◇ 常に地域住民の立場に立って活動しています
- ◇ 秘密は守られます

民生委員・児童委員は、民生委員法に基づいて地域福祉推進のために幅広く活動をしています。

問合せ先 豊浦支所 43-5314

### 防ごう高齢者消費者トラブル

#### トラブル事例

- 訪問販売 → 高額商品の押し売り
- 点検商法 → 屋根瓦、水回りなど高額契約
- 利殖商法 → 高配当金融商品の購入勧誘

#### ■編集後記

令和5年2月に新型コロナウイルス感染症が感染症状の5類に移行しました。これを受けて民生委員児童委員協議会の活動や研修が3年ぶりに再開となりました。

この1年間の活動等を振り返り、各委員が感じた思いを広報誌で周知することにし、地域と一緒にあって、福祉の向上に貢献できれば幸いです。

（編集委員：上山、小林、皆藤、國井）



茨城県民生委員児童委員  
キャラクター  
いばらきミンジー